

鹿市医郷壇

地

醤油屋孫一

五客一席 上町支部 吉野なでしこ
好つな服何とか入つ嬉しおつ
(唱) 念願じゃつた服を着てデート



兼題「嬉(うれ)し」

(484) 樋口一風選

宝籠じ当たつ隠しがならん嬉し顔
(唱) 平然も出けじつい笑れが出来
宝籠に当たつたらどんな顔をするだろ
うと考えるとおかしくなります。家庭内
なら大声を出して、飛び上がって喜ぶだ
らうが、人さまには知られたくないませ
ん。でも嬉しくてうれしくてたまらない
ので、つい頬が緩んでしまいます。笑い
をかみ殺すのに苦労している顔をみたい
ものです。ユーモアのある句です。

五客一席 伊敷支部 谷山五郎猫
若けち言で少す恥ねどん嬉しなつ
(唱) 世辞ち思もどん内心でな笑るつ
(唱) 念願じゃつた服を着てデート

五客三席 霧島木林
一仕事済んで晩酌嬉し時間
(唱) おやつとさあちコップを挙げつ

五客四席 清瀧支部 鮫島爺兒医
八十五歳寝込んもせんじ嬉し日々
(唱) 健しか五体を親へ感謝しつ
(唱) 春爛漫で世間も我がも

合格つたど電話も嬉し春が来つ
(唱) 感謝ん気持つ皆い分けつ
受話器を取るといきなり「受かつたよ」と大きな声が合格を知らせました。電話の声も嬉しく弾んでいます。まさしくサクラサクです。

「受かつたど」の話し言葉で臨場感が強調されています。最近の川柳や俳句にも話し言葉に「」を付けた句がありますが、本当は付けないのが基本です。この句には「合格つたど」としたいところではあります。

かな事柄にも希望を重ね合わせます。最近の急須にはネットが取り付けてあるのでも茶柱が立ちません。老人から幸せを奪つてしまい残念なことです。

五客五席 紫南支部 二軒茶屋電停
合格で嬉しさ一杯受験生
(唱) 春爛漫で世間も我がも

秀逸

清瀧支部 鮫島爺兒医

茶柱が立つたち嬉し老夫婦
(唱) 何か良か事有ろそな予感
歳を取るとあまり嬉しいことはあります。せん。老人は茶柱が立つただけで嬉しいものなのです。昔から茶柱が立つとい

事あると言われています。日常のささやかな事柄にも希望を重ね合わせます。最近の急須にはネットが取り付けてあるのでも茶柱が立ちません。老人から幸せを奪つてしまい残念なことです。

薩摩郷句鑑賞

126

薩摩狂句暦

三條風雲児著から
美男子は御礼いほろめつホワイトデー

田上 育子

昔から「正・五月・九月には死人が多い」というが、講や祭りもこの月に行われるものが多。門外漢で良く分からないが、季節の変わり目、健康状態、それに祭り、これはつながりがあるのかもしれない。

合格たど孫ん電話が嬉し声
長げ戦後平和が続つ嬉し事
元氣ねち手紙ぬくれた嬉し友人
晩酌を毎晩元氣で嬉し爺
雨が止んゴルフが出来つ嬉し爺
天地人貰ろえれば嬉し狂句人

上町支部 吉野なでしこ
ポチ袋ずるつ並べつ嬉し孫

その是非は別として、古き良きものを伝承したり、身近なものを見直すことも忘れないもの。「ほろめつ」は愚痴つたり、弱音を吐くこと。

日本古来の風習とか、郷土に伝えられてきた行事などは、だんだん忘れられ、廃れていつた反面、輸入ものが商魂に乗せられて盛んになる傾向があるようである。

薩摩郷句募集

伝承したり、身近なものを見直すことでも忘れないもの。「ほろめつ」は愚痴つたり、弱音を吐くこと。

漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字を書いてくださいます。

応募先 〒八九一・〇八四六
鹿児島市加治屋町三番十号
TEL 〇九九・二二六・三七三七
FAX 〇九九・二二五・六〇九九
E-mail : ihou@city.kagoshima.med.or.jp

合格じや受話器が叫つ嬉し声
嬉し顔機嫌が良か理由撒つ歩つ
嬉しこつごろいと郷句天ぬ取つ

霧島木林
伊敷支部 谷山五郎猫
地蔵様も桜吹雪くば身いかぶつ
地蔵講は、旧歴の正月、五月、九月の二十四日だけれど、この句は地蔵講そのものを詠んだ句ではない。まだ桜は早いので、もうしばらくしてから地蔵様に桜吹雪が散るさまをとらえたもの。

義理じやつち分かっちゃおいが嬉しチヨコ
茶柱が一本も立つた嬉し朝

秋山タツエ
醤油屋孫一

地蔵講は、旧歴の正月、五月、九月の二十四日だけれど、この句は地蔵講そのものを詠んだ句ではない。まだ桜は早いので、もうしばらくしてから地蔵様に桜吹雪が散るさまをとらえたもの。